BUFFALO

BWC-30MS02
取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

⚠ 警告

絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- **本製品を次の場所に設置しないで下さい。感電・火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。**
  強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ
- **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。**
- **本製品の分解や改造や修理を自分でしないで下さい。**
- **本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って下さい。**
- **異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談下さい。**

お使いになる前に

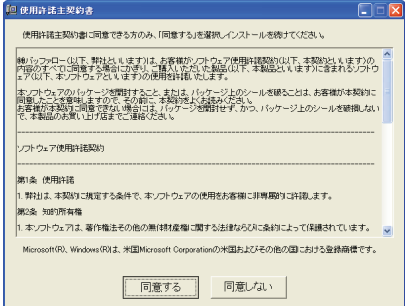
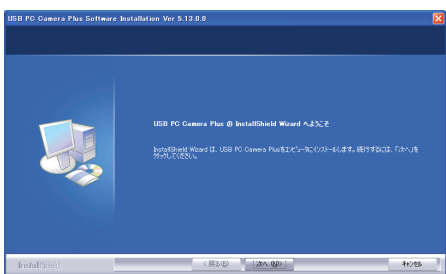
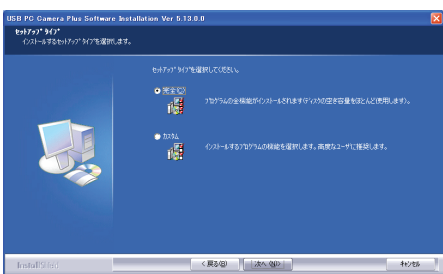
お使いになる前に、梱包内容、製品各部の名称や製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セットアップ

本製品をパソコンに接続する前に、付属の CD でセットアップを行ってください。

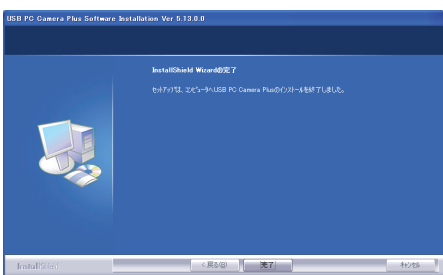
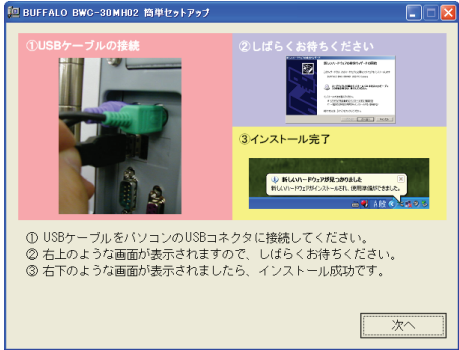
CD をセットして少し待つと、やがて「簡単セットアップ」が起動します。
画面のメッセージや質問に答えて、「開始」「次へ」などのボタンをクリックすることで画面が進み、セットアップを完了させることができます。
接続の方法やタイミングは、セットアップの最後に画面で案内されます。

① ［開始］をクリック

② ［同意する］をクリック

③ ［次へ］をクリック

④ ［完全］を選択して［次へ］をクリック

⑤ ［インストール］をクリック

⑥ ［完了］をクリック

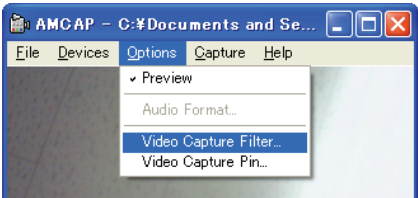
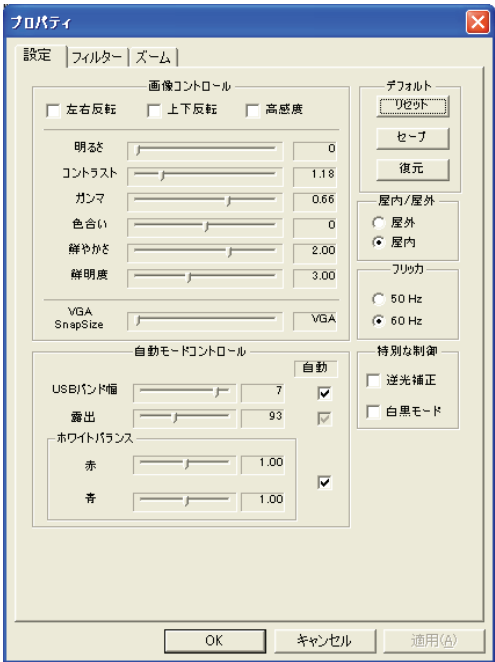
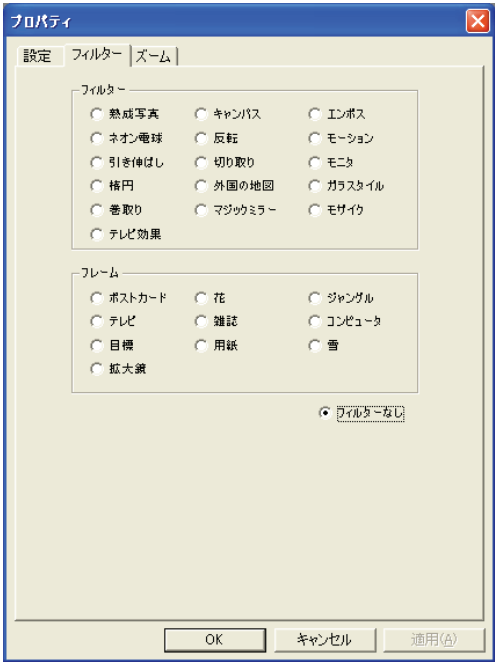
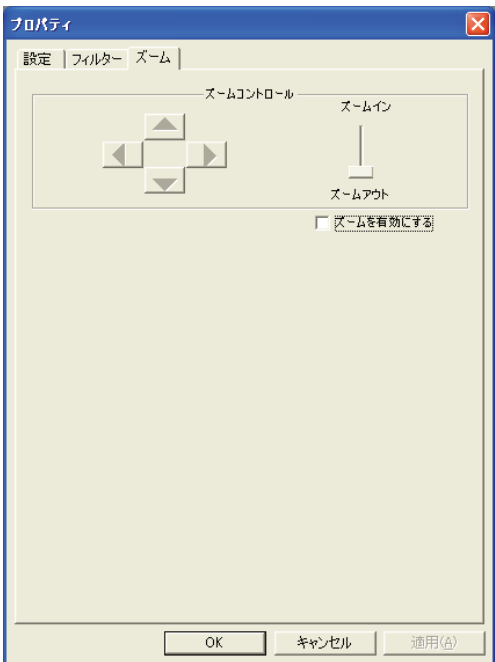
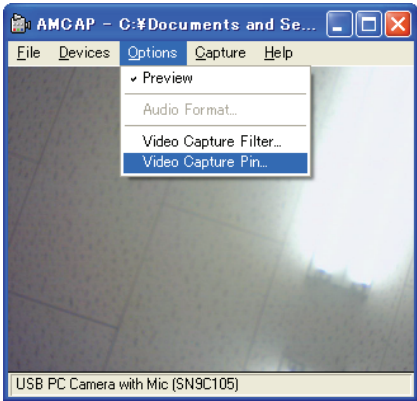
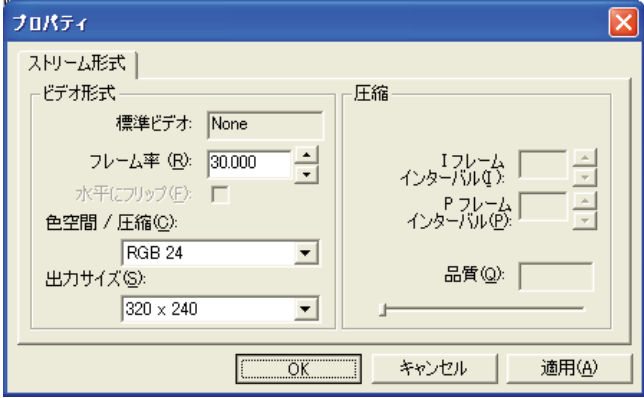
⑦ USB カメラを接続→［次へ］をクリック

⑧ 「セットアップ完了」の画面で「再起動」をクリックします。

再起動後に自動で「簡単セットアップ」が起動しない場合は、CD をドライブから出し、もう一度セットしてください。
CD が読み込まれ、①の画面が表示されます。ご希望に応じて BUFFALO Skype のセットアップを行ってください。

ご使用方法

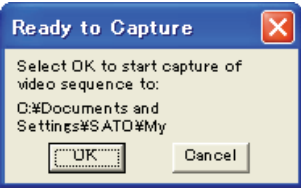
1 カメラを使ってみよう

① [スタート]-[プログラム]-[BUFFALO]-[BUFFALO BWC-30MS02] の順にクリックし、[AMCap] を選択します。
※ AMCap を起動しても、画面に何も表示されないときは、デバイスの選択が正しくない可能性があります。[Devices] メニューの [BUFFALO BWC-30MS02] を選択してください。

② 画像に効果やフレームをつけたいときは、[Options] メニューの [Video Capture Filter] をクリックします。

③ [設定] タブ にて画質等の調整を行います。
※［屋内／屋外］や［フリッカ］の設定を変えることで画質が改善されることがあります。

④ [フィルタ] タブ にてお好みのフィルタ効果やフレームをつけることができます。
※「フィルタ」と「フレーム」がありますが、[フィルタ] はカメラ画像の解像度が 800 × 600 のときは選択できません。640 × 480 以下のときのみ選択できます。

⑤ [ズーム] タブ にてズームコントロールができます。
※［ズームを有効にする］がオンになっていないと、ズーム操作はできません。
また、カメラ解像度が 800 × 600 のときは、ズームが有効になりません。640 × 480 以下のときのみ有効になります。

⑥ [Options] メニューの [Video Capture Pin …] をクリックします。

⑦ ご希望のビデオ形式や圧縮の設定を行って [OK] をクリックします。

※ 48 万画素でご使用になる場合は、［出力サイズ］の値を 800 × 600 にしてください。

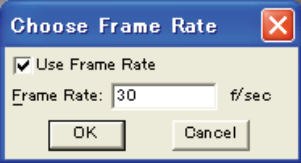
2 ビデオキャプチャしてみよう

① [Capture] メニューの [Start Capture] をクリックします。

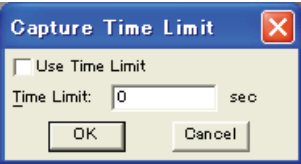
② [Ready to Capture] ダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。

③ [Capture] メニューの [Stop Capture] をクリックするとキャプチャが終了します。

フレームレートを変えたいとき

① [Capture] メニューの [Set Frame Rate] をクリックします。

② [Choose Frame Rate] ダイアログが表示されます。ご希望の数値に変更して [OK] をクリックします。

撮影時間の上限を決めたいとき

① [Capture] メニューの [Set Time Limit] をクリックします。

② [Capture Time Limit] ダイアログが表示されます。ご希望の時間を設定して [OK] をクリックします。

アンインストール

アンインストールは以下の **a) b)** どちらかの方法で行えます。

a)［スタート］－［プログラム］－［BUFFALO］－［BUFFALO BWC-30MS02］の順にクリックし、［Uninstall］を選択します。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。

b) コントロールパネルの［プログラムの追加と削除］で行えます。
画面の指示に従って、アンインストールを行います。

製品に関するお問い合わせ

●使い方のヒントやトラブル解決方法を探す

弊社ホームページでご確認ください→　86886.jp

●お電話でのお問い合わせ

〈東京〉　① 03-5781-7435 / ② 03-5365-3102
月～金 9:30 ～ 19:00　土 9:30 ～ 18:00

〈名古屋〉 052-619-1825
月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00

●修理関係のお問い合わせ

弊社ホームページから修理の WEB 予約、受け付けた修理品の状況を確認できます。
http://buffalo.jp/shuri/
〒 457-8570 愛知県名古屋市南区豊田 3-3-5
株式会社バッファロー 修理センター受付宛 052-698-7330
※電話ではご依頼の修理品に関するお問い合わせのみ承っております。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第 1 条（定義）

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第 2 条（無償保証）

1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアル No. 等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアル No. 等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後､お客様による運送または移動に際し､落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が　、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第 3 条（修理）

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第 4 条（免責事項）

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第 5 条（有効範囲）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

- 製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- BUFFALO ™ は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、© などのマークは記載していません。

BWC-30MS02 取扱説明書　　2006 年 4 月 6 日初版発行　PY00-31305-DM10-01